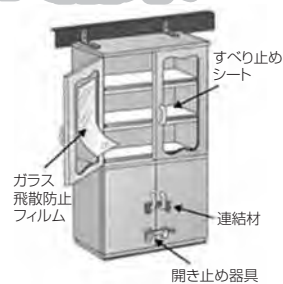


12月号「市政のひろば」アンケート結果 ご家庭の家具等固定について



12月号に掲載しましたアンケートについて、市民の皆様から数多くのご意見・ご提案をいただくことができました。ご協力ありがとうございました。

結果は下記のとおりです。(一部抜粋)

(単位:人)

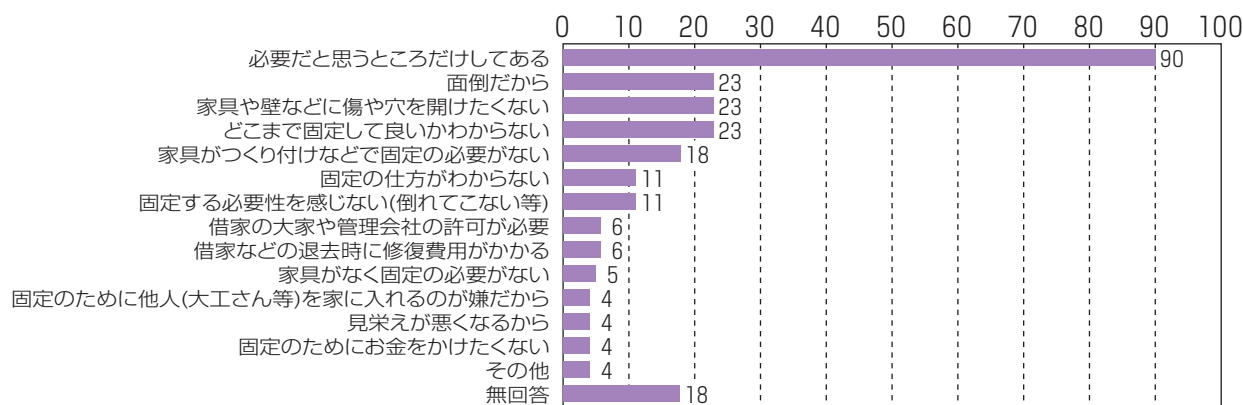
全回答者	男性	女性	無回答	~20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代~	無回答
152	99	50	3	9	8	14	26	38	55	2

■あなたのお住まいの家具等は固定してありますか。

■全て固定している ■一部固定している ■固定していない ■無回答

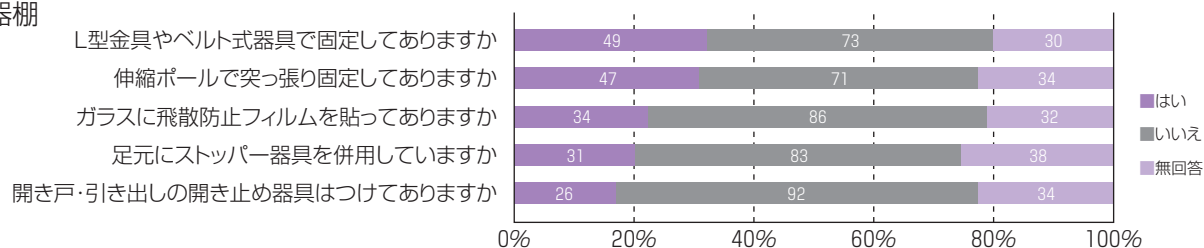


■家具等の固定をしていない理由をお聞かせください。(複数回答)

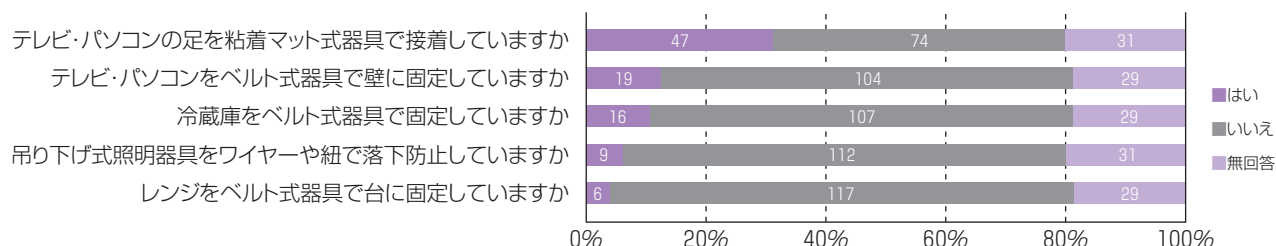


■あなたのお住まいの家具等固定の実施状況を教えてください。

・食器棚



・家電



これらの結果を受け止め、さらに多くの方に家具固定をしていただけるよう、より一層の情報発信と啓発活動に努めてまいります。

問合せ 地域・安全課防災G 内線2321・2322

救急車の利用に関するアンケート



津島市には3台の救急車があります。平成27年は、2,953件の救急出動がありました。近年、出動件数はますます増えていますが、その約半数は、入院を必要としない軽症です。

このアンケートでは、皆さんの救急車の利用についてのご意見をお伺いします。ぜひ、ご協力をお願いします。なお、回答内容は集計のみに使用します。25ページの回答欄に、もっともあてはまると思う数字をご記入ください。

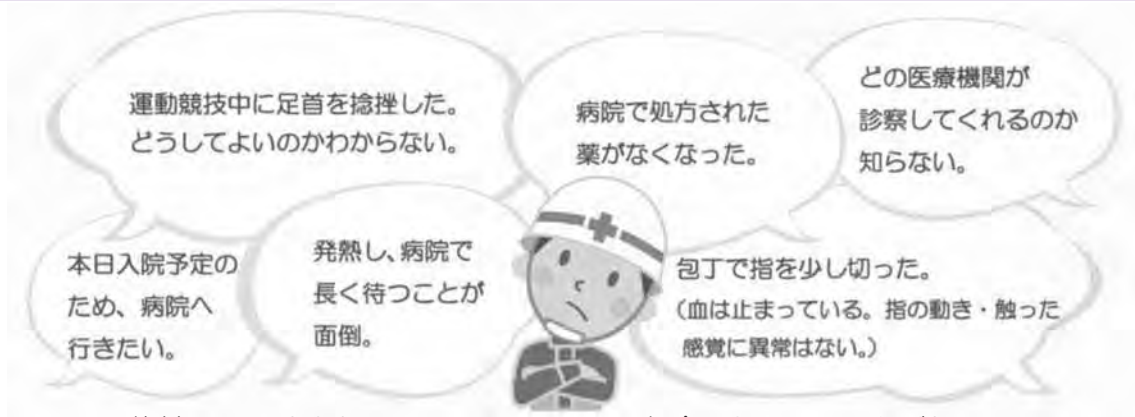
問1 あなたやあなたの家族は、救急車を利用したことがありますか。

- 1 利用したことがある 2 利用したことがない 3 覚えていない

問2 救急車の出動件数が増加傾向にありますか、その理由は何だと思えますか。

- 1 高齢化により実質必要な件数が増えた 2 モラルが低下した(タクシー代わりに利用など)
3 利用する判断基準(価値観)が変化した 4 一人暮らしによる不安から増えた
5 病院までの交通手段がない 6 その他()

問3 次のような事例についてどのように思いますか。



- 1 絶対にしてはならない 2 場合によってはしかたがない
3 それぞれの認識に違いがあるためしかたがない

問4 救急車の不適切な利用を少なくするために、効果があると思われるものは何だと思えますか。

- 1 救急車の正しい利用方法をPRする 2 市民への救命講習会をする
3 受け手である救急医療(病院)情報を提供する 4 小さい頃から救急教育をする
5 その他()

問5 救急車が頻繁に利用されると、影響を及ぼすことは何だと思えますか。

- 1 救急車を本当に必要としている人の利用を妨げる 2 救急隊員の負担が増加する
3 救急病院の医師の負担が増加する 4 正しくない救急車の利用を助長する
5 特に影響はない

問6 市発行の救急車利用方法の冊子「救急車必要なのは、どんなとき?」についてお尋ねします。

- 1 持っているし読んでいます 2 持っていないが読んだことがある
3 冊子の存在について聞いたことがある 4 知らない

問7 その他ご意見がありましたら、自由にお書きください。

回答欄

問1	問2		問3
		その他記入欄	
問4		問5	問6
	その他記入欄		
問7			

あなた自身のことについてお聞きします。

あてはまると思う選択肢の番号に○をつけてください。

※結果は統計としてまとめ、あなたの個人情報はいりませんので、以下の質問にぜひお答えください。

問1 性別 ①男性 ②女性

問2 年代 ①～20代 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤60代 ⑥70代～

問3 職業 ①会社員 ②自営業 ③公務員 ④パート・アルバイト
⑤生徒・学生 ⑥主婦・主夫 ⑦無職
⑧その他職種()

平成28年2月29日(月)までにお近くのポストから郵送してください。
FAX(24-4758)で送っていただくこともできます。

料金受取人払郵便

津島局承認

2705

差出有効期間
平成28年3月
10日有効
(切手不要)

4968790

津島市役所市長公室人事秘書課
津島市立込町2-21

行



山折り②

のりしろ



のりしろ

山折り①

のりしろ

